

2. 整備事業

I 産地競争力の強化に向けた取組用

(栃木県 令和元(2019)年度)

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	メニュー 成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
			被災前22年度	事業実施年度(平成28年度)	1年後(平成29年度)	2年後(平成30年度)	目標値(平成30年度)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他					
佐野市	佐野市有害鳥獣被害対策協議会	鳥獣被害防止施設 水稲、野菜、果樹 イノシシ・シカ (H=2.0m)	整備地区内の農作物被害額 H30年 1,167千円	1,366千円	57千円	31千円	125千円	1,167千円	624%	地域住民の意識が向上し、防護柵の設置が進み、シカ・イノシシによる農作物の被害額が減少した。	鳥獣被害防止施設 (ワイヤーメッシュ柵) イノシシ・シカ用 (H=2.0m) L=6,996m	10,351,800	10,350,000	0	0	1,800	H29.2.26	本事業でフェンスを導入したことにより、加害獣の侵入防止効果が発現した。また対象地域ではフェンスを維持管理するために定期的な見回りや草刈りを行うことで、獣害対策の意識向上が図られる等、高い効果が認められた。	地域住民も参加した鳥獣被害防止対策を総合的かつ積極的に取り組んだ結果、獣害対策の意識の向上と農作物被害の軽減につながり、当初の事業目標を達成することができた。	H28(2016)事業

都道府県平均達成率	624%	総合所見	侵入防止柵の整備地区では、地域住民等の獣害対策意識の向上もあって総合的な被害防止対策の取組を進めており、農作物被害の減少につながった。
-----------	------	------	---

- (注) 1 事業実施計画に準じて作成すること。
 2 要領第1の1の(2)のイの(ア)から(ウ)の場合にあつては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。